

無断転用禁止

## UV WATCH 取扱説明書（英語の取扱書を参照すること）

無断転用禁止

### 1.0 概略

お買い上げありがとうございます。この時計は、5モード動作画面があります。

（現在時刻、紫外線感知、アラーム、ストップウォッチ、タイマー）

この時計は 紫外線感知センサーを持っており、UV指数として表示しています。また、紫外線感知のほかに、2個の紫外線アラーム機能持っています。

快適に使用するために下記の事項に注意してください。

- この時計を使用させていただく前に取扱説明書をお読みください
- この時計を極端な条件では使用しないでください
- 使用しないときは、乾燥したところで保管してください
- 電池交換に際しては、防水仕様になっているため、専門家にお任せください
- 時計は湿った布で拭いてください。決して、化学物質にぬらさないでください。ガソリン、アルコール等 時計にダメージを受けます。

#### 注意

- この時計を、商業ベース、プロ用として使用してはならない
- 使用前に、この時計の使用限界を熟知してください
- いつも、この時計の紫外線感知指数と、気象庁紫外線情報と比較すること
- 異常に紫外線にあたると、致命的な損傷を体に受けます。世界保健機構の日差し保護メッセージを参考にしてください

### 2.0 ボタンと動作（2.0 図を参照）

「モード」ボタン（左下）

モードボタンを押すと、5動作画面を選択できます。動作画面中で、ボタンを押し続けると セットアップモードになります。ボタンを押し、セットアップを変更します。セットアップから抜け出したい時は、ボタンを押し続けると元に戻ります。

「スタート/ストップ」ボタン（右上）

現在時刻モードの時：「スタート/ストップ」ボタンを押すと、日付表示とUV表示を選択できます。

アラームモードの時：「スタート/ストップ」ボタンを押すと、アラームのON/OFFを選択できます。

ストップウォッチモードの時：「スタート/ストップ」ボタンを押すと、スタート/ス

無断転用禁止

トップを選択できます

セッティング画面の時：「スタート/ストップ」ボタンを押すと、セッティングのスクロールが出来ます。

「ラップ/リセット」ボタン 右下

アラームモードの時：「ラップ/リセット」ボタンを押すと、時報アラームの音色を選択できます。

ストップウォッチモードの時：「ラップ/リセット」ボタンを押すと、計測している時ラップタイム表示になります。計測していない時は、ゼロ表示に戻ります。

タイマーモードの時：「ラップ/リセット」ボタンを押すと、タイマーが動作していない時は、ターゲットタイムにリセットできます。

セッティング画面の時：「ラップ/リセット」ボタンを押すと、セッティングのスクロールが出来ます。

「ライト」ボタン 左上

いかなるモードのときも、「ライト」ボタンを押すことによってバックライトをつけることが出来ます

### 3.0 動作モード / 動作画面 (3.0 図参照)

- この時計は5動作画面があります。現在時刻画面、紫外線感知画面、アラーム画面、ストップウォッチ画面、タイマー画面
- 各モード画面には、ひとつ またはひとつ以上の動作表示があります。

5動作画面を選択するためには

- モードボタンを押し(左下)画面を選択する。

動作表示を変更する時は

- 各動作画面の説明を読み、理解してください

### 4.0 現在時刻モード画面 日付表示 / UV指数表示 (4.0 図参照)

- 現在時刻モードの時は日付表示とUV指数表示があります。

日付表示

- 上に曜日と月日が表示され、現在時刻が下に表示される(時、分、秒)

UV指数表示

上にUV指数 または、ピークのUV指数が表示される

注意 1.現在のUV指数を表示したい時は、UVモード画面の時に現在UV指数を選んで

無断転用禁止

おく必要があります。

注意 2.ピーク時のUV指数を表示したい時は、UVモード画面でピークUV指数を選んでおく必要があります。

詳しくは、5.4の項を参照してください。

下の画面には現在時刻とUV指数アラーム表示が表示されています。

日付表示とUV指数表示の選択は、「スタート/ストップ」ボタン(右上)で選択してください。

#### 4.1 現在時刻モード画面 現在時刻のセット

- 時刻をセットするためには モードボタンを約2秒間押してください。
- 時間モードを選択するには、「スタート/ストップ」ボタンか「ラップ・リセット」ボタンを」押して、12Hrか24Hrを選択してください
- 秒のセットには、同様「スタート/ストップ」ボタンか「ラップ・リセット」ボタンを」押して、秒をセットする。
- セッティングをしているとき、「スタート/ストップ」ボタンか「ラップ・リセット」ボタンを」押し続けると、表示がスクロールし早くセットできます。
- M-D(月/日)モード、D-M(日/月)モードが点滅している時、「スタート/ストップ」ボタンか「ラップ・リセット」ボタンを」押して、選択します。
- セッティングが終了したとき、モードボタンを約2秒押し、セッティング画面から出ます。
- もしセッティング画面で、約3分間放っておくと現在時刻画面に戻ります。

#### 5.0 UV指数モード UV指数の意味(5.0 図参照)

- 紫外線指数は、地表面での指数で 人間の皮膚に関係するものである。
- 紫外線による皮膚のダメージは、Erythematil action spectrumによって引き起こされる。表はそれをあらわしている。横軸 波長(mm)、縦軸 Erythematil Weighting Factor 参照：国際照明委員会(CIE)
- 国際照明委員会によって、太陽の紫外線が皮膚に与えるダメージ反応を示した。

出典：

- 世界保健機構
- 大気、海洋国家事務局
- ホンコン天文台

2003年8月23日現在インフォメーション

1)www.eho.int/peh-uv/uv\_radiation.htm

無断転用禁止

2) [www.cpc.ncep.noaa.gov/products/stratosphere/uv\\_index/uv\\_information.html](http://www.cpc.ncep.noaa.gov/products/stratosphere/uv_index/uv_information.html)

3) [www.hko.gov.hk/wxinfo/uvindex/english/uvbginfo.htm](http://www.hko.gov.hk/wxinfo/uvindex/english/uvbginfo.htm)

### 5.1 UV 指数モード UV 指数レンジ、意味、カラー (5.1 図参照)

- WHO の UV レンジに一致しており、0 から 11+までカテゴリーが分かれている。それぞれの指数は、カテゴリーのコードとカラーに合わせてある。
- UV 指数が低いほど、皮膚に影響が少なく、指数が高ければ皮膚に影響が大きい。
- 使用者は、UV 指数を見て、UV の強さと、その防護をすることが出来る。

UV 指数	カテゴリー	カラー
0 - 2	低い	グリーン
3 - 5	普通	黄色
6 - 7	高い	オレンジ
8 - 10	非常に高い	赤
11 +	極限	紫

出典：

- 世界保健機構
- 大気、海洋国家事務局
- ホンコン天文台

2003 年 8 月 23 日現在インフォメーション

1) [www.eho.int/peh-uv/uv\\_radiation.htm](http://www.eho.int/peh-uv/uv_radiation.htm)

2) [www.cpc.ncep.noaa.gov/products/stratosphere/uv\\_index/uv\\_information.html](http://www.cpc.ncep.noaa.gov/products/stratosphere/uv_index/uv_information.html)

3) [www.hko.gov.hk/wxinfo/uvindex/english/uvbginfo.htm](http://www.hko.gov.hk/wxinfo/uvindex/english/uvbginfo.htm)

### 5.2 UV 指数モード 基本的な防護メッセージ (図 5.2 参照)

- 太陽の下に出かける時、WHO は以下の提案をしている
  - 1) 日中は外に出る時間を制限する
  - 2) 影を探す
  - 3) 防護服を着る
  - 4) つばの大きい帽子をかぶり、目、顔、鼻を防護する
  - 5) サングラス (横防護がついたもの) で目を保護する
  - 6) 日焼け止めクリームの使用
  - 7) タンニン沈着を避ける
  - 8) 赤ちゃん、子供を紫外線から避ける

無断転用禁止

出典：

- 世界保健機構
- 大気、海洋国家事務局
- ホンコン天文台

2003年8月23日現在インフォメーション

1)www.eho.int/peh-uv/uv\_radiation.htm

2)www.cpc.ncep.noaa.gov/products/stratosphere/uv\_index/uv\_information.html

3)www.hko.gov.hk/wxinfo/uvindex/english/uvbginfo.htm

### 5.3 UV指数モード どのように紫外線を感知するのか(5.3 図参照)

- この時計はUVセンサーが取り付けられており、紫外線を感知する。
- UVセンサーは時計表示部の下部に取り付けてある。

UV計測のための注意事項

- UV計測する時は、以下のことを守ってほしい。
  - 1) UVセンサーは直接、太陽に向ける
  - 2) センサー上には、陰を作らない
  - 3) 時計を回転させ、一番強い指数を読む
  - 4) 計測前には、柔らかい布でセンサーをきれいにしよう。
- UV指数モードで、使い始め5分間は、正しい指数を表示するために2秒ぐらい必要である。
- 使い始めから5分後は、正しい指数を読むためには約10秒必要である。

### 5.4 UV指数モード 現在、ピークUV指数表示(図 5.4 参照)

- UV指数モードでは、現在のUV指数とピーク時のUV指数を表示できる

現在のUV指数表示

- 現在のUV指数バーは上に表示、UV指数及びアラームは下の欄に表示
- 注意：UV指数モードで、現在のUV指数表示を選んでいる場合、現在時刻モード画面ではUV指数は現在指数表示である。

ピーク時UV指数表示

- 上に、ピークUV指数バーが表示され、下にピークUV指数とアラームが表示される。

注意：UV指数モードで、ピーク時のUV指数表示を選んでいる場合、現在時刻モード

無断転用禁止

画面ではUV指数はピーク時のUV指数表示である。

現在のUV指数とピーク時のUV指数の選択

- 「スタート/ストップ」ボタンを押し、選択する。

## 5.5 UV指数モード UV指数バーと色の読み方 (5.5 図参照)

UV指数バー

- UV指数バーにおいて、現在指数、ピーク時指数がすぐ読めるようバーセグメント方式で表示されている。
- バーセグメントが5個の場合、UV指数は5である。

UV指数カラーコード

- カラーコードはWHOコードに一致している。5.1を参照
- 使用者は、カラーコードを読むことによって、現在の指数、ピーク時の指数を知ることが出来る
- また、カラーコードと指数セグメントバーを読むことによってより詳しく知ることが出来る。

## 5.6 UV指数モード UV指数アラーム (5.6 図参照)

- この時計は、UV指数アラームを、上下にセットできる。
- 使用者によって、上下にUV指数アラームをセット出来る。詳しくは5.7を参照
- アラームをセットしたとき、バーセグメントは点滅表示になる

UV指数アラーム音

- 全てのモードで、アラームUV指数を請えた時(上下アラームとも)10秒間音になる。

UV指数アラーム表示

- 全てのUV指数表示モードでアラームがなるときは、アラーム表示マークが点滅する

## 5.7 UV指数モード 上下のUV指数アラームのセッティング (5.7 図参照)

- 上下のUV指数アラームのセット、カリブレーションには、モードボタンを約2秒押し続ける。
- “LO”表示された時、「スタート/ストップ」または「ラップ/リセット」を押し

#### 無断転用禁止

て 数字0から25を選択する。もし“--”を選択するとアラームは解除。

- “HI”表示された時、「スタート/ストップ」または「ラップ/リセット」を押して 数字0から25を選択する。もし“--”を選択するとアラームは解除。

注意アラームセットするとき、低い数値は下に、大きい数値は上にセットする。

- セットが終了したら、モードボタンを2秒間押し続けると、セット画面から戻る。また、一回押すと、カリブレーションモードになる。
- UV 指数カリブレーションするときは、“5.8 カリブレーションの注意”、“5.9 カリブレーションファクターの決定 CAL”、“5.10 UV 指数のカリブレーション”の項を参照

### 5.8 UV 指数モード UV 指数カリブレーションに際しての注意 (5.8 図参照)

- この時計は工場でカリブレーションされている。もし、オゾン層の厚さが違うと違いが出てくる。しかし、一般的にカリブレーションの必要は無い。
- 以下の指標を持っていないときはカリブレーションをしないこと
  - 1) 一般的な UV 指数
  - 2) ローカルの UV 指数の訂正值
- 地方の気象台発表の数値で訂正しないこと。理由は
  - 1) 気象台は 15 分間の UV 指数を発表し、時計は瞬間の数値である。
  - 2) 曇りの場合、UV 指数に影響を与える。気象台の場所と実際の場所は状態が同じではない。
- より詳しくは、5.9 カリブレーションファクター決定のところを参照してほしい

### 5.9 カリブレーションファクターの決定 (5.9 図参照)

- CAL ファクター決定には以下の条件を考慮すること
  - 1) 訂正 UV 指数：訂正 UV 指数は一般的指数またはそれに類似した指数であること
  - 2) 時計表示 UV 指数：訂正 UV 指数が表示された時の時計での UV 指数であること。
  - 3)  $ADJ : (訂正 UV 指数 - 時計 UV 指数) / 訂正 UV 指数 * 100$
  - 4)  $CAL(カリブレーションファクター) : 25 + ADJ$

例 1:訂正 UV 指数 4.8 から 4.0 は

- $ADJ (4.0-4.8) / 4.8 * 100 = -17$
- $CAL = 25 + ADJ$
- Hence,  $CAL = 25 - 17 = 8$

例 2:訂正 UV 指数 7.8 から 8.0 は

無断転用禁止

- $ADJ (8.0-7.8) / 7.8 \times 100 = 3$
- $CAL = 25 + ADJ$
- Hence,  $CAL = 25 + 3 = 28$

時計のオリジナルセッティングは、CAL として 25 を採用した。

## 5.10 UV 指数 UV 指数カリブレーション (5.10 図参照)

UV 指数カリブレーション

- 5.7 上下のアラームセッティングが終了した後、モードボタンを一回押すとカリブレーションモードになる
- CAL モードが出てきた時、「スタート/ストップ」または「ラップ/リセット」ボタンで CAL 数 0-50 を選択する。5.9 カリブレーションファクター決定項を参照すること。
- セッティングが終了したとき、モードボタンを約 2 秒間押し続けると、セッティングモードから戻る。
- セッティングモードで 3 分間何もしないと、UV 指数モードに画面は戻る。

## 6.0 アラームモード (6.0 図参照)

- この時計は、日々のアラームに対応しています。
- セッティングは 6.1 項を参照してください。

アラーム表示

- 現在時刻が上に (時間、分) 表示されます。
- アラーム時刻 (時間、分) が下に表示されます。

ON / OFF の選択

- 「スタート/ストップ」ボタンを押すと、ON、OFF をセットできます。サインとして(((・)))マークが出ます。アラームは 30 秒間鳴ります。

時報チャイム ON / OFF の選択

- 「ラップ/リセット」ボタンを押すと、時報チャイム ON / OFF を選択できます。サインはベルマークがつきます。また音は一回鳴るだけです。

## 6.1 アラームモード アラームセッティング (6.1 図参照)

- アラーム時刻を設定するには、モードボタンを押し続け、セッティング表示にする。
- 分表示でフラッシュしているとき、「スタート/ストップ」 または 「ラップ/

#### 無断転用禁止

リセット」ボタンを押すと 分をセティング出来ます。

- 時間表示でフラッシュしているとき、「スタート/ストップ」 または 「ラップ /リセット」ボタンを押すと 時間をセティング出来ます。
- 終了したら、モードボタンを押し続け、元の画面に戻ります。
- 3分間、何もせずほっておくと、アラームモード画面に戻ります。

#### アラーム音

- アラームが鳴る時、約 30 秒間鳴ります。
- アラームが鳴っている時、「ライト」以外のボタンを一回押すと鳴り止みます。

### 7.0 ストップウォッチモード (7.0 図参照)

- この時計は、3タイプの計測が出来ます。

1)経過タイム

2)累計経過タイム

3)ラップタイム ( 1ラップだけ)

#### ストップウォッチ表示

- ストップウォッチがリセットされている時、表示0をあらわしています。
- ストップウォッチモード表示は 上の部分に “ CH ” として表示される。
- ストップウォッチの時間、分、秒、1/100 秒は下に表示される。
- Max 計測時間は、9 時間、59 分 , 59.99 秒

### 7.1 ストップウォッチモード ストップウォッチの使用

- 0 表示の時、「スタート/ストップ」ボタンを押すと、計測開始。
- 計測している時、再度「スタート/ストップ」ボタンを押すと、計測がとまり、経過時間がわかる。
- 経過時間が表示されている時、再度上記のような操作をすると、合計の経過時間を計測できる。「ラップ/リセット」ボタンを押すと、ストップウォッチは初期モードに戻る。リセットは下記 “ To Reset the Chronograph ” 参照

#### ラップタイム

- 計測している時、「ラップ/リセット」ボタンを押すとラップタイムが表示される。  
‘ 表示と “ 表示が点滅する。ラップタイムが表示されている時、経過時間は計測されている。
- ラップタイムが表示されている時、「ラップ/リセット」ボタンを押すと計測画面に戻る。計測画面中、「ラップ/リセット」ボタンを押すと再度新しいラップタイ

無断転用禁止

ムが表示される。

ストップウォッチのリセット

- ストップウォッチの計測がストップしたとき、「ラップ/リセット」ボタンを押すと0表示に戻る。

## 8.0 タイマーモード (8.0 図参照)

- この時計はタイマー機能がある。

タイマー時間の設定

- タイマーのタイムを設定する。(カウントダウン)
- カウントダウンタイムは Max23 時間、59 分、59 秒まで設定できる。

タイマー表示

- タイマー表示は画面の上に"TR"と表示される。
- タイマー時間表示は下に表示される。(時間、分、秒)

## 8.1 タイマーモード セットアップ (8.1 図参照)

タイマーモードセットアップ

- ターゲットタイムを設定するには、「モード」ボタンを約 2 秒間押し続ける。
- 時間が点滅している時、「スタート/ストップ」ボタン または[ラップ/リセット] ボタンを押すと時間を設定できる。
- 分が点滅している時、「スタート/ストップ」ボタン または[ラップ/リセット] ボタンを押すと分を設定できる。
- 秒が点滅している時、「スタート/ストップ」ボタン または[ラップ/リセット] ボタンを押すと秒を設定できる。
- 設定が終了したら、「モード」ボタンを押し続けると、設定画面から戻る。
- 3 分間、何もせずほっておくと、タイマーモード画面に戻ります。

## 8.2 タイマーモード タイマーの使用 (8.2 図参照)

- ターゲットタイム (30 分) を設定した後、「スタート/ストップ」ボタンを押すとカウントダウンを開始する。再度、「スタート/ストップ」ボタンを押すとカウントダウンをストップする。
- カウントダウンタイムは、常時下に表示される。

タイマーのリセット

#### 無断転用禁止

- 0にタイマーがなる前に、最初のセットしたターゲットタイムにタイマーをリセットするには、タイマーがストップしたとき、「ラップ/リセット」ボタンを押すと、元の設定したターゲットタイムに戻る。
- 新ターゲットタイムでカウントダウンしたいときは、8.1項を参照してください。

#### タイマーアラーム音

- カウントダウンしているとき、残り5秒になると1秒ごとに音が鳴り、0に鳴ると約10秒音が鳴る。
- 最後の10秒なっているとき、音を止めたい時は、「ライト」ボタン以外のボタンを押すと、音が鳴り止む。

## 9.0 仕様

#### 現在時刻モード

- 時間、分、秒
- 月、日、曜日、年
- 12 / 24時間表示選択
- 月 / 日、日 / 月表示選択
- 2000~2009年まで自動カレンダー
- 時報チャイム

#### UV指数モード

- バーセグメント表示 0 ~ 15
- 計測数字 0 ~ 25
- 1バーセグメント = 1 UV 指数
- UV 数字は0.1単位
- アラーム = 2箇所
- カラーコード = 4色 (グリーン、黄、赤、紫)

#### アラームモード

- 1アラーム / 日
- 1アラ - ム およそ30秒

#### ストップウォッチモード

- 計測 1/100 秒
- 計測時間 : 9 時間、59 分、59.99 秒

無断転用禁止

- 計測種類：経過時間、累計時間、ラップタイム（1ラップだけ）

タイマーモード

- 1秒単位計測
- セット時間：23時間59分59秒
- アラーム音、最後の5秒間、1秒おき
- 0秒の時アラームはビー、ビー、ビーと10秒間鳴る。

他

- バックライト付

## 10.0 製造責任の範囲

この部分は非常に重要なところなので原文を正とします。

## 11.0 保証の範囲

保証期間は1年ですが、保証内容については、原文を正とします。